

登場人物
3人で

TRAGIC TRILOGY

トラジック・トリロジー

名作オペラの

核心

に迫る

II 「トスカ」



カヴァラドッシ
城宏憲



トスカ
青木エマ



スカルピア
大西宇宙

2022
12/9 [金]

15:00 開演 (14:15 開場)
Hakuju Hall

全席指定 7,000円 (税込)

Program プッチーニ：歌劇「トスカ」全3幕

声楽にふさわしい音響空間として定評があるHakuju Hallが名作オペラの魅力をお届けするシリーズ、第2回は「トスカ」。田尾下哲が演出・脚本を手掛け、単なるハイライト上演にとどめず原作にあるセリフや設定を借りてオペラを再編成、3人の登場人物に焦点を当てた緊密な心理劇をお楽しみください。

音楽監督/ピアノ 園田隆一郎 演出/脚本 田尾下哲

©北山宏一

チケットお申し込み

Hakuju Hall チケットセンター 03-5478-8700 11:00~17:00 (火~金 ※祝日・休館日を除く)
オンラインチケット予約 <https://hakujuhall.jp>
■ローソンチケット <https://l-tike.com/> ■イープラス <https://eplus.jp>

主催公演一覧
チケット購入



先行発売日

2022年7月16日(土)

一般発売日

2022年7月23日(土)

I ヴェルディ：歌劇「椿姫」(2021年)

II プッチーニ：歌劇「トスカ」(2022年)

III プッチーニ：歌劇「蝶々夫人」(2023年)

悲 劇三部作TRAGIC TRILOGYは2021年のヴェルディ作曲『椿姫』に続き、今年にはプッチーニ作曲『トスカ』をお送りします。来年はプッチーニ作曲『蝶々夫人』ですので、プッチーニが続くわけですが、イタリアオペラのタイトルロールであるヒロインは全て最後には悲しい死を迎えます。ですが、悲劇なのはヒロインだけではなく。これら三作品は、性格はそれぞれ違うものの、恋人役のテノール、その恋人たちと近い距離を取るバリトン（それぞれ父親、横恋慕する権力者、男の助言者）もそれぞれ決して幸せではありません。特に『トスカ』においてはソプラノ、テノール、バリトンが揃って亡くなる作品です。今回の『トスカ』も最小限の出演者三人、青木エマさん、城宏憲さん、大西宇宙さんで描き、指揮者の園田隆一郎さんによるピアノで上演します。3人の歌手でのハイライト上演ではなく、それぞれの役の歌唱箇所はそのままに、3人だからこそこの緊密な心理劇をHakuju Hallの豊かな音空間で上演させていただきます。2021年度の『椿姫』公演における試行錯誤を生かしながら、このプロジェクトならではの『トスカ』をお送りしたいと思いますので、どうぞ楽しみにお待ちください。 ————— 田尾下哲

青木エマ (ソプラノ) Emma Aoki, soprano



©北山宏一

国立音楽大学卒業。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。第12回日本演奏家コンクール最高位。これまでに『トスカ』タイトルロール、『ラ・ボエーム』ミミ、『カルメン』ミカエラ等を演じ、西本智実プロデュース『蝶々夫人』ではタイトルロールで好評を博した。他にも二期会『フィガロの結婚』ケルビーノ、同『こもり』オルロフスキー等。コンサートでもソリストとして数多くのオーケストラと共演している。二期会会員。

城宏憲 (テノール) Hironori Jo, tenor



©北山宏一

東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁新進芸術家海外研修制度にて渡伊。リコスピントの声質とドラマティックな演技で、これまでに二期会『トスカ』、『ノルマ』、『エロディアード』、『椿姫』、ヴェルディ『レクイエム』、グラントオペラ共同制作『アイダ』、『カルメン』等でプリモ・テノールとして主演。第84回日本音楽コンクール第1位並びに岩谷賞、第8回静岡国際オペラコンクール三浦環特別賞等受賞多数。二期会会員。

大西宇宙 (バリトン) Takaoki Onishi, baritone



©北山宏一

ジュリアード音楽院卒。シカゴ・リリック歌劇場で研鑽。2019年『エフゲニー・オネーギン』で日本オペラデビュー後、国内外にて『フィデリオ』、『リナルド』、『ローエングリン』、『愛の妙薬』、『電話』、『カルメン』、『道化師』、『トゥーランドット』、『椿姫』等に出演。オーケストラ作品も幅広いレパートリーを持ち、常に高い評価を得ている。五島記念文化賞オペラ新人賞、日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞。

園田隆一郎 (音楽監督/ピアノ) Ryuichiro Sonoda, music director / piano



©Fabio Parenzan

2006年、シエナのキジアーナ夏季音楽週間『トスカ』を指揮してデビュー。翌年、藤原歌劇団『ラ・ボエーム』を指揮して日本デビューを果たす。同年夏にはペーザロのロッシェーニ・オペラフェスティバル『ランスへの旅』を指揮。以後国内外のオペラへの出演やオーケストラとの共演を重ねている。また、砂川涼子、中村恵理、藤木大地ほか数々の歌手とのコンサートにおいて共演ピアニストとしても評価が高い。2017年度第16回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。藤沢市民オペラ芸術監督。

田尾下哲 (演出/脚本) Tetsu Taoshita, director / dialogue by



©福里幸夫

1972年兵庫生まれ、横浜育ち。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。ドイツ人演出家ミヒャエル・ハンベに西洋演劇、演出を学ぶ。近年の演出作はオペラでは日生劇場『ルチア』、共同オペラ『カルメン』、神奈川県民ホール『金閣寺』、あいちトリエンナーレ『蝶々夫人』、二期会『カヴァレリア/道化師』などがある。今後もオペラ、ミュージカル、芝居の演出の他、海外での劇作が控えている。

朝日カルチャーセンター新宿教室との提携講座

プッチーニ「トスカ」 誰にとっての悲劇なのか

オンラインと
教室で
同時開催

日程	9/15(木) 16:00~17:30
会場	朝日カルチャーセンター新宿教室 (東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル10階)
講師	田尾下哲(演出/脚本)、城宏憲(テノール)、横山希(ピアノ)
講座受講料	朝日カルチャーセンター会員：3,993円(税込) 一般：5,093円(税込) 設備費：165円(税込)

(入会金は5,500円(税込)
70歳以上は入会無料、
証明書が必要です。)

主催：朝日カルチャー新宿教室 <https://www.asahiculture.jp/shinjuku> お問い合わせ 03-3344-1941 10:30~18:30(日曜・一部祝日を除く)
協力：Hakuju Hall / 株式会社 白寿生科学研究所 ※Hakuju Hall チケットセンターでのお取り扱いはありません。



〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 TEL 03-5478-8867
(電車) ●代々木公園駅(千代田線) 出口1より徒歩5分
●代々木八幡駅(小田急線) 南口より徒歩5分
(バス) 富ヶ谷バス停下車 徒歩1分
(渋谷駅西口バスターミナルより10分)
※ 渋谷63(中野行)、渋谷64(中野行)、渋谷66(阿佐ヶ谷行)、渋谷69(循環循環)

ご購入時の留意点

- 新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、公演中止・延期及び発売日が延期となる可能性がございます。また、感染症防止の観点から、座席配置や販売席数等、状況に応じた対応をとっております。座席指定のご希望に沿えない場合や席移動をお願いする場合がございます。
- 座席は通常配席となっております。前後左右の間隔は空いておりません。
- 公演が予定通り開催された場合の払い戻しはいたしかねますので、ご了承ください。
- 最後列Q列はリクライニング席となります(料金は変わりません)。
- 出演者・曲目・曲順等の変更に伴うチケットの払い戻しはいたしかねます。
- 一度ご予約・ご購入いただいたチケットの変更、キャンセルはできません。
- 未就学児の入場はご遠慮下さい。
- 車椅子でご来場のお客様はあらかじめHakuju Hallまでご連絡下さい。

ご来場のお客様へ

- ご来場の際しまして、ホームページに掲載のHakuju Hall感染症予防への取り組み(Hakuju モデル)をご一読いただけますようお願い致します。●ホールに駐車場はございません。



LINE 公式アカウント 《お友だち限定》

先行発売日より、オンラインでご購入いただけます。

@hakujuhall

